

【集合】 合同・行政におけるマーケティング

● 研修のねらい

・ 行政の施策立案や行政サービスの提供に役立つ、マーケティング・ブランディングの視点・技術を習得する。

● この研修のおすすめポイント

“広島県の強み、押し”を有効活用して県民の幸せ向上を！

- ・ 観光客を増やしたい
- ・ 採用試験の応募者を増やしたい
- ・ 地元の地産品を売り出したい
- ・ 移住者を増やしたい

マーケティングは企業がもの売るためだけじゃない。住民、企業、観光客、など、対象を巻き込む部署の方は必修の研修です！

● 日程・開催場所

令和6年8月9日（金） 自治総合研修センター（朝日生命胡町ビル）

● 予定人員

20人（県10人、市町10人）

● 対象者

（県・市町）希望する職員

● 講師（予定）

《広島県 CBO 山田 精二》

修道高校、早稲田大学政治経済学部卒業後、キリンビール入社。酒類や飲料のマーケティングを担当し、数多くの商品開発等を手掛ける。2020年広島県CBOに就任。「国内外から選ばれる広島県」の実現に向けた取組の推進や、県職員を対象としたマーケティング研修等を数多く実施。

● 標準プログラム

1日 合計6.0時間

9:25 - 9:30 オリエンテーション

9:30 - 16:30 ・ 行政におけるマーケティング

・ ブランディングの理解

・ マーケティングスキルのワーク

◇受講者の声

・ 演習を通して実例について詳しい解説があり、わかりやすかった。
・ マーケティングは、職場の全部署で取り組むべきであることがよくわかりました。民間企業だけではなく、行政においても、住民目線でサービスを考えることで、広島県のブランド力を高められることが実感でき、自分の仕事のモチベーションにつながりました。